

IOT導入促進 来月大垣で講演

県コンソーシアム

産官学連携の組織「県IoTコンソーシアム」主催の講演会が5月21日午後2時30分から大垣市小野の情報工房で開かれる。NTTデータ前社長の岩本敏男相談役が「テクノロジーがもたらす変革と新たな社会」と題して語るほか、モノのインターネット(IoT)などを生産性向上に積極活用する県内企業の社長らによるパネル討論もある。

コンソーシアムはIoTや人工知能(AI)など先端技術の県内企業への導入

を促進させるのが目的で、昨年発足。約240の企業や業界団体、大学や試験研究機関、市などが加わる。

パネル討論では、機械メーカーのエヌテック(養老郡養老町)と陶磁器製造販売の光洋陶器(土岐市)、業務用ソフトウェア開発のテクノア(岐阜市)の社長らが登壇、実践事例などを紹介する。参加は無料だが事前申し込みが必要。問い合わせは同コンソーシアム事務局運営室(ソフトピアジャパン内)、電話0584(77)1188。

(古家政徳)